

**社会福祉法人 勸修福社会**

**事業計画**

**令和 2 年度**

## 令和2年度 社会福祉法人勸修福社会事業計画（案）

### I. 基本方針

- ・公益性・非営利性といった社会福祉法人の自覚を持ち、初代理事長の法人創設の想いである社会還元の精神で地域社会に貢献するため、各事業所が地域の社会資源として評価されるよう連携し、地域に根ざした法人運営を行っていく。
- ・経営の安定化に向け、効率化等様々な対応策で各事業所がそれぞれに黒字経営ができるよう取り組む。
- ・深刻な人材不足の中、法人として職員の確保、育成、定着に向けた体制整備を強化していく。

### II. 今年度計画における重点目標

- ・利用者や地域より高い評価を得られるよう質の高いサービスの提供に職員一丸となって取り組む。
- ・各事業所の掲げた稼働率の達成と各事業所間の連携強化により収益率の黒字化を目指す。
- ・職員が定着できるよう働きやすい環境づくりを行う。
- ・地域の社会福祉に貢献すべく各事業所において取組を行う。

### III. 事業年度計画

#### 1. 各事業の運営

- ① 介護老人福祉施設特別養護老人ホーム 長楽園の運営  
(診療所運営含む)
- ② 短期入所生活介護事業所特別養護老人ホーム 長楽園の運営  
(予防含む)
- ③ 居宅介護支援事業所かんしゅうケアプランセンターの運営
- ④ 通所介護事業所京都市勸修老人デイサービスセンターの受託運営  
(予防含む)
- ⑤ 京都市勸修地域包括支援センターの受託運営
- ⑥ 小規模多機能型居宅介護事業所寛ぎの家勸修の運営

#### 2. 役員会等の実施

- ① 理事会（決算・予算）
- ② 評議員会（決算）
- ③ 監事会（監事監査）

#### 3. 理事・監事・評議員等の改選

- ① 令和2年度は理事・監事・評議員の改選なし
- ② 評議員選任解任委員の改選(任期定時評議員会終了時まで)

#### 4. 各種表彰

- ① 永年勤続表彰 5年表彰・・・5名、10年表彰・・・4名、20年表彰・・・1名
- ② 資格取得者表彰

#### 5. 資格取得の支援

- ① 職員の専門性の向上のための資格取得（介護福祉士・社会福祉士・介護支援専門員等）の推進と支援  
資格取得のための勉強会を法人職員が講師となり、法人単位で開催する。

#### 6. 法人内の研修体制の充実

- ① 階層別（新人・管理監督者）研修及び全体研修等法人横断的な研修の充実を図る。

#### 7 . 労働環境の整備

- ① 働き方改革による有給休暇の指定付与など年次有給休暇の取得の推進
- ② 時間外労働及び休日勤務の削減の推進
- ③ 育児休暇、介護休暇の活用の推進
- ④ 重労働による腰痛症等の軽減化のための対策の強化

#### 8 . 法人総会の開催

- ① 4/29に都ホテル京都八条にて法人総会を開催予定

#### 10 . 地域貢献

- ① 平成29年度4月施行の改正社会福祉法に基づき、地域における公益的な取り組みを検討。
  - ・ ぽかぽかサロンに開催（地域高齢者の居場所づくり）
  - ・ 鍵預かり事業（一人暮らし高齢者の鍵預かり事業）
  - ・ 小・中学校への体験授業・出前授業の実施
  - ・ 京都DWA Tへの職員の派遣（災害援助）
  - ・ 地域周辺の美化活動（地域のごみ拾い月2回）
- ② 現在実施している、山科区内の社会福祉法人と山科区役所との共同事業「地域貢献プロジェクト」の継続参画。

#### 11 . 社会福祉充実残額と充実計画

- ① 充実残額がマイナスになるため計画については作成しない。

### IV. 中長期計画

- 1 . 法人運営水準を低下させることないよう組織体制整えていくとともに、収支状況を安定させ、健全運営を目指す。
- 2 . 長楽園が開設35年を過ぎ、また勸修老人デイサービスセンターも開設から23年が経過し、建物や設備等の修繕及び購入の検討を行っていく予定ではあるが、オリンピック開催の影響等で建築資材・人件費の高騰もあり次年度以降を目途に大規模修繕等の計画を行っていく。
- 3 . 今後、現役世代の減少による働き手不足に備え、IT等先進技術の導入とシニア層の就労及び外国人の雇用についても検討を行っていく。

## 令和2年度 特別養護老人ホーム長楽園事業計画（案）

### I. 基本方針

- ① 利用者一人ひとりの人格を尊重し、統一された介護サービスを提供する、『一人の人間としての尊厳』を守っていく。
- ② 人材確保と人材育成の充実を図り、各階層に合わせた研修プログラムの構築を行う。
- ③ 人材育成や施設設備の管理・改修など計画性のある展開を行い、ケアの質の安定と確保を目指す。
- ④ 職員一人ひとりが法人理念を理解した上で、社会的役割を認識し、地域福祉の拠点としての役割を果たしていく。

### II. 今年度計画における重点目標

- ・稼働率の向上(98%以上)を目指し、新規入所調整・短期空床調整・利用者の体調管理の徹底・感染症対策の徹底など、経営の安定化を図るため全職員が一致団結して事業運営にあたる。
- ・人材確保と新規採用者の定着率の向上を目指し、資格の有無・経験の有無に関わらず、『働きがい』と『働きやすさ』が実感できる職場環境を作る。
- ・設備の老朽化が進む中で計画的な修繕や入れ替え等を行い、利用者に安定した生活場を提供していく。
- ・階層別研修を意識し、全職員が年度内に1度は外部研修に参加し伝達研修を行うなど、教育機会を作る。
- ・いつまでも本人らしく暮らせる施設作りを目指すため、個々の職員が利用者の主体性を理解し、利用者の特性に応じたケアを提供する。
- ・地域と積極的に交流し、地域のニーズに合わせた施設の活用法を見出し、地域に発信を行うことで、地域から必要とされる施設を目指す。
- ・職員一人ひとりが経費について意識をすることで、経費削減を行い労働環境や処遇環境の改善に役立てる。

### Ⅲ. 年間行事計画

月	日程	行事等	その他
4月	2日	*花見弁当	
	上旬	お花見	
	日程未定	外出レクリエーション	
	19日	*長楽園家族会総会	
	29日	*開設記念行事	
5月	4・5・6日	*菖蒲湯、鯉のぼり飾り付け	施設内研修 (介護技術①)
	日程未定	外出レクリエーション	
	日程未定	地域向けセミナー	
6月	日程未定	外出レクリエーション	
	日時未定	*寺西幼稚園友愛訪問	
7月	七夕	*七夕飾りつけ	労基健診
8月	お盆	*合同慰霊祭	
9月	上旬	*ぶどう狩り	ワックス掛け
	日程未定	外出レクリエーション	
	下旬	*長楽園祭り	
	敬老の日	*敬老祝賀会	
10月	10日前後	*長楽園運動会	
	日時未定	勸修寺神輿祭り	
	日時未定	外出レクリエーション	
	中旬	散歩外出	
11月	上旬	勸修寺菊花展	施設内研修 (管理監督者編) インフルエンザ予防接種 開始
	日程未定	*紅葉弁当	
	日程未定	外出レクリエーション	
	日時未定	紅葉狩り	
12月	冬至を中心に	*ゆず湯	
	14日	義士祭	
	24日前後	*クリスマス会	
1月	1日	初詣	夜勤職員労基健診
	1日	*新年祝賀会	
	三ヶ日内	*お茶会	
	三ヶ日内	*書初め	
	日程未定	*新年会	
	日時未定	*太神楽	
	11日前後	*おもちつき	
2月	3日	*節分(豆まき)	施設内研修 (職員倫理・虐待防止)
	日時未定	*醍醐保育園友愛訪問	
	日時未定	*登りこども園友愛訪問	
3月	3日	*ひな祭り(ひな飾りは前月から)	

散歩や買い物外出等の個別外出については希望に応じて、随時対応する。  
友愛訪問やボランティア等の申し出があった場合には随時受け入れを行う。  
(\*)の記載については、施設内行事の内容である。

## 令和2年度 寛ぎの家勸修事業所事業計画（案）

### I. 基本方針

- ① 「いつでも安心、寛ぎ（くつろぎ）の家」  
その人らしさを尊重し、住み慣れた地域で安心した暮らしの継続をサポートし、第二の我が家（家庭）を目指す。
- ② 目標稼働率を達成するため新規利用者の確保及び現在利用されている方への体調管理をおこなうと共に感染症予防を徹底する。
- ③ 地域包括ケアシステムの取り組みに向けて地域、保健、医療との連携、情報交換を密におこない、ニーズの把握をおこなうと共にネットワーク構築を強化し、切れ目のないサービス提供をおこない、地域の拠点となるよう努める。
- ④ 昨年度の計画を基本として見直し、家庭的な雰囲気、快適な空間、ご利用者の個々のニーズを把握し質の高いサービス提供ができるよう、職員定着に向けて全職員で教育体制の構築、チーム力強化に向けて団結力のある事業所作りを目指す。

### II. 今年度計画における重点目標

- ・利用定員に対して年間稼働率 90%以上を目指す
- ・職員体制（人員配置）強化、新職員定着の為の教育、研修の徹底
- ・当法人及び居宅介護事業所への連携、及びタイムロスのない新規利用者確保
- ・コロナウイルス等感染症予防の徹底
- ・職員が働きがい、働きやすさを感じられるよう働き方の改善、見直し
- ・職員同士の連携及びチーム一丸になって事業運営できるように取り組む
- ・地域ケア会議等に参加し地域の現状把握、社会貢献のため地域での取り組み協力
- ・地域の方が気軽に立ち寄り、相談できる場（事業所）の提供

### Ⅲ. 年間行事予定

	事業所内行事	外出行事
4月	お花見	春の遠足
5月	地域交流会 (バザー&オープンカフェ等)	新緑ドライブ、散歩
6月	ゲーム大会	喫茶・買い物ツアー(半日)
7月	消防訓練 七夕行事	
8月	夏祭り(利用者向けと地域向け)	地藏盆
9月	敬老のお祝い 家族交流会 写真展(売り出し)	個別外出ツアー(希望先)
10月	秋の運動会	区民運動会参加(小野学区) 秋の遠足 勸修寺みこし祭
11月	地域との交流会 (バザー&食事会)	もみじドライブ
12月	クリスマス会 もちつき大会	山科義士まつり 食事ツアー
1月	元旦のお祝い 新年会	初詣
2月	節分(豆まき) 消防訓練(地域合同)	
3月	ひな祭り 写真展(売り出し)	個別外出ツアー(希望先)

## 令和2年度 京都市勸修老人デイサービスセンター事業計画（案）

### I. 基本方針

- ① 職員一人ひとりが使命感を持ち、自分が利用したい、家族に利用させたいデイとなるべく、理想のデイ作りを心がける。

### II. 今年度計画における重点目標

- ・利用定員に対して年間稼働率80%以上を目指すため、法人内外の事業所との連携を密にし、素早く受け入れができる体制を整え、総合事業にも対応し、安定した利用者確保に努めるとともに、サービス提供時間「7時間以上8時間未満」だけでなく、柔軟な対応を行い、多様なニーズに対応することで、幅広く利用者を獲得できるように努めていく。
- ・タブレット端末等の機器を活用し業務の効率化を図り、コンパクトな体制でも良質なサービス提供ができるよう取り組みを強化していく。
- ・コロナウイルス等、感染症予防の徹底を図る。
- ・職員が働きがいと働きやすさを感じることができる職場環境をつくれるよう、職員一丸となり、チームとして取り組んでいく。
- ・居場所づくりへの参加や小学校との交流等を継続し、地域の社会福祉に貢献できるように努めていく。



### Ⅲ. 年間行事予定

月	行 事	外出リハビリ
4月	お花見ドライブ だいが学園ドーナツ販売 炭窯ふわりパン販売	
5月	季節の湯（鯉のぼりの湯） 炭窯ふわりパン販売 新緑散歩	喫茶ツアー（半日）
6月	消防訓練 だいが学園ドーナツ販売 炭窯ふわりパン販売	喫茶ツアー（半日）
7月	デイ開設記念行事 炭窯ふわりパン販売 季節の湯（南国風呂）	
8月	夏祭り 長楽園夏祭り参加 だいが学園ドーナツ販売 炭窯ふわりパン販売 ユースアクション受入れ 寛ぎの家勸修夏祭り参加	
9月	敬老式典 炭窯ふわりパン販売 次世代育成事業	
10月	ドッグセラピー だいが学園ドーナツ販売 炭窯ふわりパン販売	お食事ツアー（全日）
11月	紅葉ドライブ 炭窯ふわりパン販売 季節の湯（紅葉の湯）	お食事ツアー（全日）
12月	クリスマス会 炭窯ふわりパン販売 季節の湯（ゆず風呂） だいが学園ドーナツ販売 山科義士祭り	お食事ツアー（全日）
1月	初詣 炭窯ふわりパン販売 新春お楽しみ会	
2月	消防訓練 だいが学園ドーナツ販売 勸修小学校交流会 炭窯ふわりパン販売 節分行事	
3月	歌を唄おうボランティア訪問  炭窯ふわりパン販売 ひな祭り行事	

※不定期東山総合支援学校の実習受け入れ  
※不定期介護等体験受け入れ

## 令和2年度 京都市勧修地域包括支援センター事業計画（案）

### I. 基本方針

- ① 地域ケア会議を軸として、課題解決に向けた支援ネットワークの強化を目指す。
- ② 健康寿命を延ばすため、介護予防を推進する。
- ③ 安心、安全な居場所等の運営等

### II. 今年度計画における重点目標

- ・職員のスキルアップのため、定期的に事例検討会をおこなう。
- ・「京都市山科区在宅医療・介護連携支援センター」を正しく理解し、医療と介護の連携のために利用する。
- ・福祉避難所等で災害対策に取り組む。

### III. 行事計画

4月 きよみず苑、勧修Ⅱ番館運営推進会議 山科区包括運営会議、専門職会議 5センター会議、ふれあいカフェ 公園体操、地域ケア会議（山階南学区） すこやか学級（勧修・山階南学区）	10月 勧修Ⅱ番館運営推進会議 きよみず苑運営推進会議 山科区包括運営会議、専門職会議 、公園体操、5センター会議、ふれあいカフェ すこやか学級（勧修・山階南・百々学区）
5月 5センター会議、 山科の宿・翔裕館・新十 条運営推進会議、山科区包括運営会議、 専門職会議、在宅医療・介護連携支援 センター運営会議、みちくさの家、山 科区包括運営協議会、 集団健診（百々・勧修小学校） ぽかぽかサロン、公園体操、 すこやか学級（勧修・山階南・百々学 区）	11月 新十条・山科の宿・翔裕館運営推進 会議、5センター会議 山科区包括運営会議、専門職会議 ぽかぽかサロン、在宅医療・介護連携 支援センター運営会議、 地域ケア会議（山階南学区）、みちくさ の家、ふれあい山科まつり、公園体操、 すこやか学級（勧修・山階南・百々学 区）

<p>6月  勸修Ⅱ番館運営推進会議、きよみず苑運営推進会議、山科区包括運営会議、専門職会議、長楽園入所検討委員会、5センター会議、地域ケア会議（百々・勸修学区）、集団健診（山階南小学校）、ふれあいカフェ  公園体操、みちくさの家、圏域事業所連絡会、すこやか学級（勸修・山階南学区）</p>	<p>12月  勸修Ⅱ番館運営推進会議、きよみず苑運営推進会議、ふれあいカフェ、山科区包括運営会議、専門職会議、長楽園入所検討委員会、5センター会議、地域ケア会議（山階南学区）公園体操、すこやか学級（勸修・山階南・百々学区）</p>
<p>7月  新十条・山科の宿・翔裕館運営推進会議、山科区包括運営会議、専門職会議、長楽園入所検討委員会、5センター会議、すこやか学級（勸修・山階南・百々学区）、公園体操、圏域地域ケア会議</p>	<p>1月  新十条・山科の宿・翔裕館運営推進会議、5センター会議、山科区包括運営会議、専門職会議、長楽園入所検討委員会、公園体操、すこやか学級（勸修・山階南・百々学区）  ぽかぽかサロン、圏域地域ケア会議、みちくさの家、地域ケア会議（百々学区）</p>
<p>8月  勸修Ⅱ番館運営推進会議、きよみず苑運営推進会議、山科区包括運営会議、専門職会議、長楽園入所検討委員会、5センター会議、ふれあいカフェ  納涼祭（山階南学区）、みちくさの家、公園体操、すこやか学級（勸修・山階南学区）、在宅医療・介護連携支援センター運営会議</p>	<p>2月  勸修Ⅱ番館運営推進会議、ふれあいカフェ、山科区包括運営会議、専門職会議、きよみず苑運営推進会議  長楽園入所検討委員会、5センター会議、すこやか学級（勸修・山階南学区）地域ケア会議（勸修・山階南学区）、公園体操、圏域事業所連絡会、在宅医療・介護連携支援センター運営会議、</p>
<p>9月  新十条、山科の宿・翔裕館運営推進会議、専門職会議、長楽園入所検討委員会、勸修ふれあいの集い、5センター会議、山階南福祉祭り、集団健診、ぽかぽかサロン、公園体操、すこやか学級（勸修・山階南・百々学区）</p>	<p>3月  新十条・山科の宿・翔裕館運営推進、会議、山科区包括運営協議会、専門職会議、長楽園入所検討委員会、5センター会議、みちくさの家、すこやか学級（勸修・山階南学区）  ぽかぽかサロン、公園体操</p>

・ 3学区の民生委員協議会、自治連合会、社協福祉員等の会合に必要に応じて出席

## 令和2年度 かんしゅうケアプランセンター事業計画（案）

### I. 基本方針

- ① 地域で暮らすご利用者、ご家族等一人ひとりの状態を把握し、希望や心身の状況に合わせて、必要なサービスを相談、調整し、安心できる在宅生活が継続できるよう支援する。
- ② 介護保険法の理念である“利用者の尊厳”が守られるよう適切にマネジメントを実行する。
- ③ ケアマネジャー（職員）個々の専門性を活かし、協議、検討をしながら相談業務にあたり、“利用者の自立支援”につながるようケアマネジャー自身の資質向上を目指す。
- ④ 法人内他事業所との連携の中核になり、ケアマネジャーの専門性や情報を共有できるよう努める。

### II. 今年度計画における重点目標

- ・安定した職員体制継続のもとで、月あたり133件の給付件数達成を目指す。
- ・近年の介護保険制度改正に伴い、介護支援専門員の質の向上が求められているその方策として当事業所が参加・実施している事例検討会の充実を図る。  
具体的には事業所外部との事例検討会の回数及び内容の見直し、事業所内部における事例検討会においてもテーマを明確化することで介護支援専門員のスキルアップに有用な機会創出を図る。
- ・介護支援専門員としての省察力向上の機会として、ケアマネジメントプロセスの再検討の場（模擬的な内部監査）を年1回実施する。
- ・IT機器の試用を検討することで、業務内容の見直しおよび効率化に向けた検討を組織単位で実施する。